

電力会社用系統連系申込資料集 (関西電力様向け)

蓄電システム

パワコン型式 : ESS-P3S1
システム型式 : ESS-U3S1

- ・系統連系申請については、関西電力様のWeb画面での登録が必要になります。「インターネット低圧工事申込みシステム」から、手続きをお願い致します。
- ・機器仕様として、必要な項目のみ参考として記載致します。

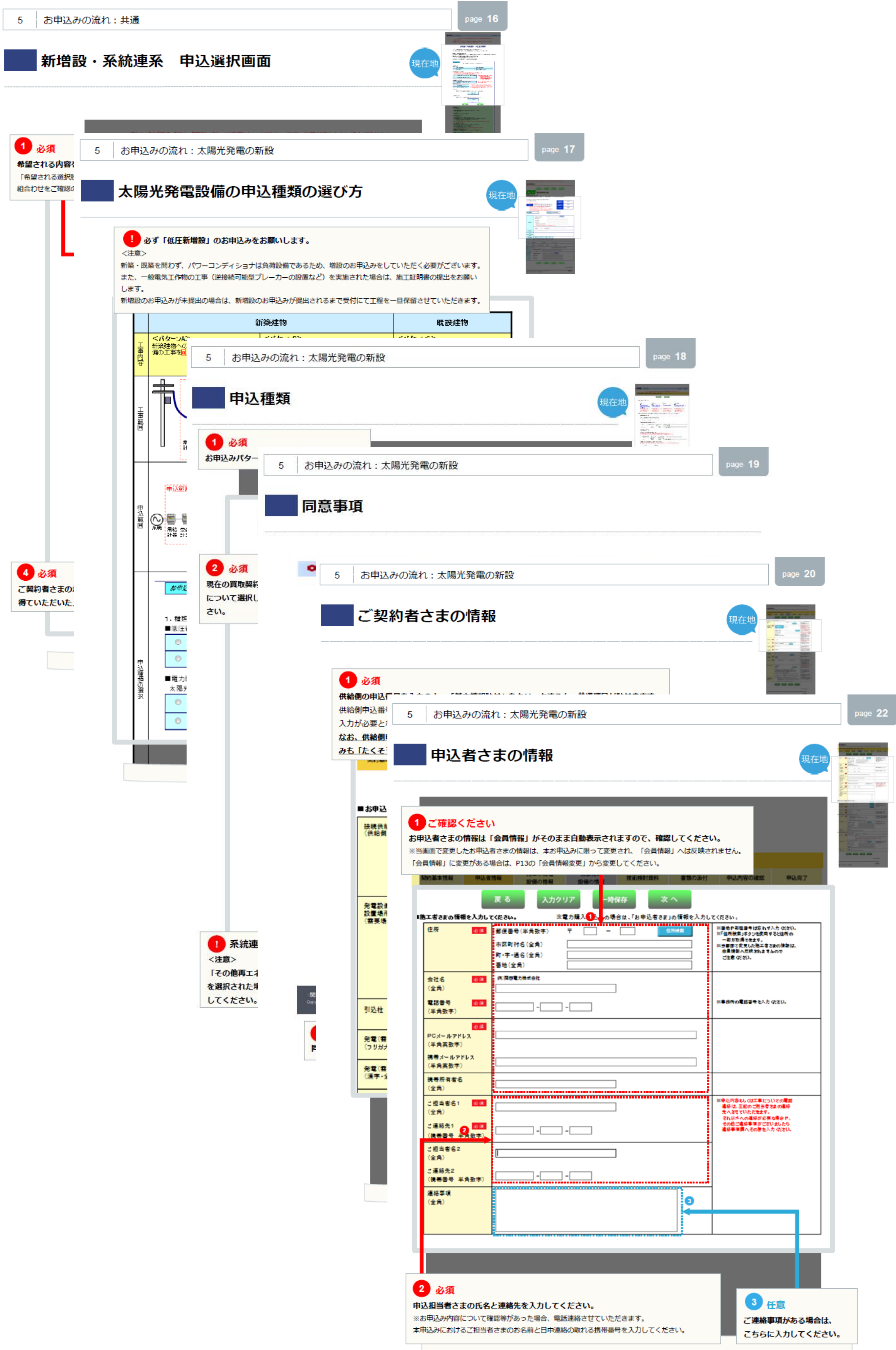
ニチコン株式会社

Rev. 1.0

蓄電システム系統連系申請におけるポイント

- JET認証書は、本蓄電システムに付属しているJET認証書のコピーを「書類の添付」画面にて、添付をお願いします。
- 本蓄電システムは、多数台連系対応型1の単独運転防止機能に対応しています。
- 本蓄電システムは、押し上げ効果無しのシステムになります。
- 選択した押し上げ効果に応じて設備認定申請、系統連系申請・施工を行ってください。
- 本蓄電システムと組み合わせ可能な太陽光パワコンの容量は、14kWまでです。
- 1電力契約につき接続できる蓄電システムは1台のみになります。
- 他の蓄電システムとの併設は出来ません。
- 整定値は、電力会社様から変更指示がある場合、系統連系前に確実に設定を変更してください。

- インターネット低圧工事申込みシステム「シンセツくん」により、申込み手続きが必要になります。Web画面の申し込みの流れに沿って、手続きをお願い致します。「申込みさまの情報」まで、入力終わりましたら、次ページ記載の内容に沿って「太陽光発電設備の情報」から入力お願い致します。



太陽光発電設備の情報

電力購入契約申込書 兼 系統連系に関する申込書（低圧）＜シンセツくん＞

契約基本情報	申込者情報	再エネ発電設備の情報	自家発電設備の情報	技術検討資料	書類の添付	申込内容の確認	申込完了
--------	-------	------------	-----------	--------	-------	---------	------

戻る
入力クリア
一時保存
次へ

1 必須
更新区分を選択してください。

受給最大電力 kW

2 必須
発電機（パネル）とパワーコンディショナ（PCS）の組み合わせが全て一致するセット数を入力してください。

※再エネ買取制度に基づく設備認定を申請する発電設備内容と一致しているかご確認ください
※竣工時期が異なる設備は別々にお申込み

4 必須
太陽電池の型番、種類、変換効率を入力してください。

3 必須
発電機(パネル)の公称最大出力(少数点以下第三位まで)と製造者を入力してください。

6 必須
発電設備を4台以上設置する場合は、「設備情報が4台以上ある場合」をクリックし、設備情報を登録してください。

5 必須
パワーディショナ(PCS)のJET認証番号、定格出力(少数点以下第三位まで)、製造者(認証取得者)を入力してください。

戻る
入力クリア
一時保存
次へ

6 必須
発電設備を4台以上設置する場合は、「設備情報が4台以上ある場合」をクリックし、設備情報を登録してください。

7 必須
入力内容を確認の上、「次へ」をクリックしてください。

	更新区分	<input type="checkbox"/> 新設・容量変更 <input type="checkbox"/> 廃止	セット数	
設備情報 1	公称最大出力	<input type="text"/> kW	製造者	<input type="text"/>
	太陽電池種類	<input type="text"/>		
	太陽電池変換効率	<input type="text"/> %	<input type="checkbox"/> 真性変換効率 <input type="checkbox"/> 実効変換効率	
	太陽電池型式番号	<input type="text"/>		
PCS	JET認証番号	MB-0020	型式	ESS-U3S1
	定格出力	1.5 kW	製造者	ニチコン株式会社
		<input type="checkbox"/> 新設・容量変更 <input type="checkbox"/> 廃止	セット数	<input type="text"/>
設備情報 2	公称最大出力	<input type="text"/> kW	製造者	<input type="text"/>
	太陽電池種類	<input type="text"/>		
	太陽電池変換効率	<input type="text"/> %	<input type="checkbox"/> 真性変換効率 <input type="checkbox"/> 実効変換効率	
	太陽電池型式番号	<input type="text"/>		
PCS	JET認証番号	<input type="text"/>	型式	<input type="text"/>
	定格出力	<input type="text"/> kW	製造者	<input type="text"/>
		<input type="checkbox"/> 新設・容量変更 <input type="checkbox"/> 廃止	セット数	<input type="text"/>

6 設備台数が4台以上ある場合

7 次へ

技術検討資料（保護継電器整定値一覧表）

ブラウザの「戻る」「進む」「更新」ボタンは使用しないでください。正常に処理が行われない場合があります。

1 必須

絶縁用変圧器の有無を選択してください。

申込書 (他)

自家発電設備の情報

正用保護継電器

2 必須

OC付ELCBの極数と素子数を入力してください。

逆接続は「可」を選択してください。

戻る 入力クリア 一時保存 次へ

絶縁用変圧器 有 無

OC付ELCB 極数素子数 P E

逆接続 可 不可

※ 本様式は、保護装置の型式毎に全ての項目を入力してください。
(同一型式を複数台設置される場合(セット登録されている場合は)1台のみ入力してください。)

3 必須

各リレーの検出レベルと検出時限を選択してください。

OFRおよびUFRのタイマーが「0.6秒(固定)」の場合は、「0.5秒」を選択してください。

PCS1
認証番号: ABC

保護継電器の種別	申請 整定 値	
	主リレー	タイマー
電力品質	OVR 標準整定値 115V(100V系), 230V(200V系) 検出レベル <input type="text" value="115"/> V	標準整定値 1.0秒 検出時限 <input type="text" value="1.0"/> 秒
	UVR 標準整定値 80V(100V系), 160V(200V系) 検出レベル <input type="text" value="80"/> V	標準整定値 1.0秒 検出時限 <input type="text" value="1.0"/> 秒
	OFR 標準整定値 61.2Hz(整定範囲に無い場合は61.0Hz) 検出レベル <input type="text" value="61.2"/> Hz	標準整定値 1.0秒(0.5秒でも可) 検出時限 <input type="text" value="1"/> 秒
	UFR 標準整定値 58.8Hz(整定範囲に無い場合は58.0Hz) 検出レベル <input type="text" value="58.8"/> Hz	標準整定値 1.0秒(0.5秒でも可) 検出時限 <input type="text" value="1"/> 秒
	RPR ※任意入力 標準整定値 発電設備出力の5%以下程度 検出レベル <input type="text" value="75"/> W	標準整定値 0.5秒 検出時限 <input type="text" value="0.5"/> 秒
	UPR ※任意入力 標準整定値 最大受電電力の3%以下 検出レベル <input type="text" value=""/> W	標準整定値 0.5秒 検出時限 <input type="text" value=""/> 秒
能動的方式	方式の種類 <input type="text" value="ステップ注入付周波数フィード"/>	標準整定値 新型の場合0.2秒以内 従来型の場合0.5秒～1.0秒以内 検出時限 <input type="text" value="0.2"/> 秒以内
	方式の種類 <input type="text" value="電圧位相跳躍方式"/>	標準整定値 0.5秒以内 検出時限 <input type="text" value="0.5"/> 秒以内
自動電圧調整装置 (電圧上昇抑制制御機能)	<input type="checkbox"/> 進相無効電力制御機能 <input type="checkbox"/> 出力制御機能 (有効電力制御)	
復電後の投入阻止時間		標準整定値 300秒

関西電力様と相談の上整定値の設定変更をお願いします

4 必須

単独運転防止機能について、方式の種類を選択の上、検出レベルを選択してください。検出レベルについては、メーカー出荷時整定から変更している場合に入力してください。

単独運転防止の検出レベルについては、「±○○°」「○○%」等と記載されていますが、数値のみ入力してください。

また、検出レベルが「-」の場合は「0」と入力してください。

能動的方式における方式の種類がステップ注入付周波数フィードバック方式(新型能動的方式)の場合は検出レベルの入力は不要です。

5 必須

自動電圧調整装置の機能を選択してください。

6 必須

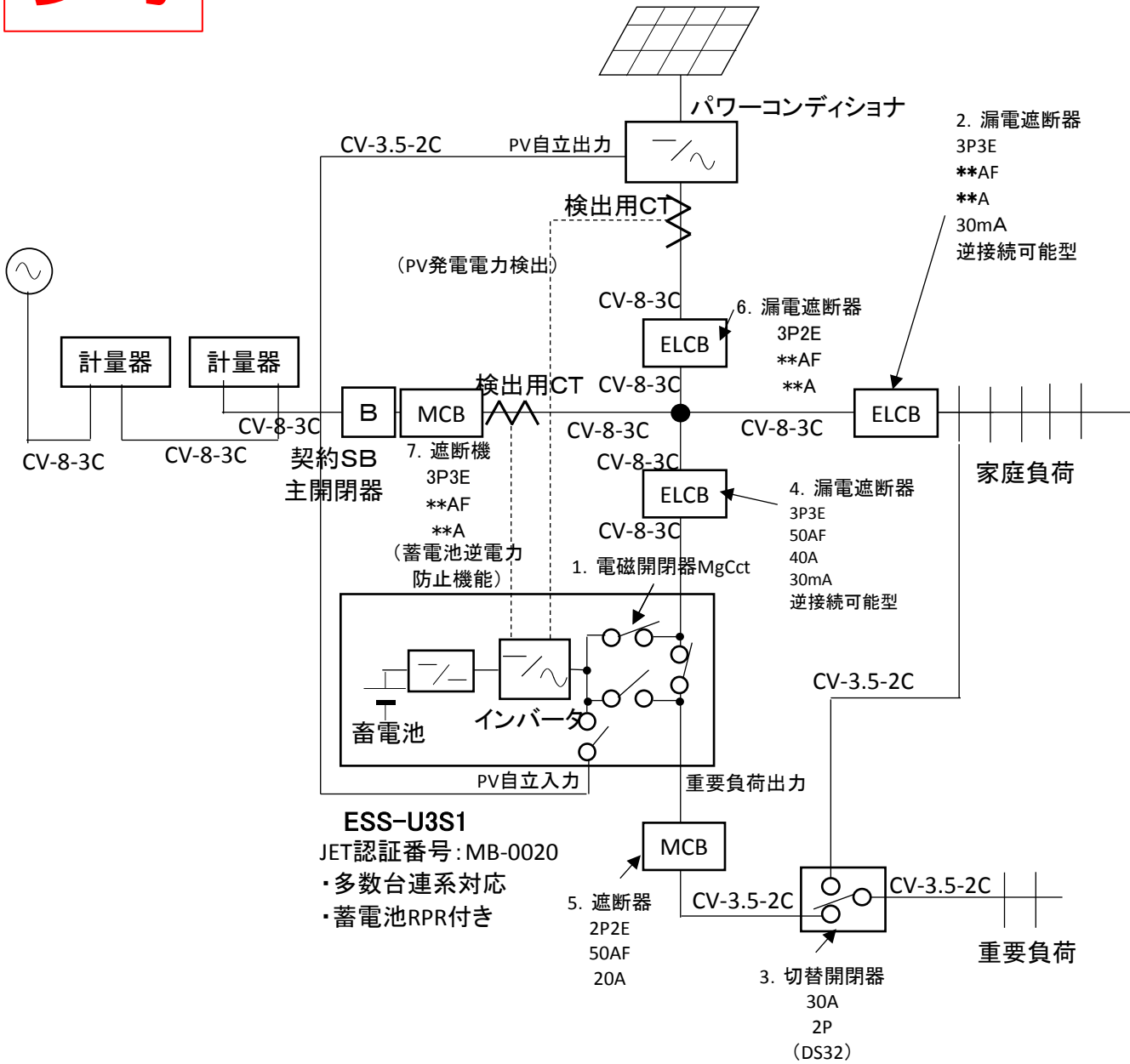
入力内容を確認の上、「次へ」をクリックしてください。

ステップ注入付周波数フィードバック
周波数シフト
スリップモード周波数シフト
有効電力変動
無効電力変動
負荷変動
位相シフト
次数間高調波注入
その他

参考

太陽光発電設備有りの場合

押し上げ効果無し



現場・現状に合わせて作成ください。

記入用紙は、営業所様にお問い合わせください。

参考資料

発電設備に関する資料

機器名称	記号	メーカー	型式	仕様	備考
1. 配線用開閉器 パワーリレー	MgCtt	富士通コンポーネント	FTR-K3AB012W-PV-R	AC 250V32A	ESS-P3S1、 ESS-U3S1に内蔵
2. 漏電遮断器	ELCB	〇〇〇	〇〇〇	3P3E/**AF/**A/3 0mA/**秒以内/逆 接続可能型	構内主幹用
3. 切替開閉器		日東工業(株)	DS32 2P 30A	2P/30AF/30A	非常時兼用コンセント切替用
4. 漏電遮断器	ELCB	日東工業(株)	GE53WC 3P 40A F30	3P3E/50AF/40A/3 0mA/0.1秒以内/逆 接続可能型	蓄電システム用
5. 遮断器	MCCB	日東工業(株)	NE52C 2P 20A	2P2E/50AF/20A	非常時兼用コンセントブレーカ
6. 漏電遮断器	ELCB	〇〇〇	〇〇〇	3P*E/**AF/**A/3 0mA/*秒以内/逆 接続可能型	太陽光発電システム用
7. 遮断器	MCCB	〇〇〇	〇〇〇	3P3E/**AF/**A/ 逆接続可能型	構内主幹用
配線用遮断器	MCCB				

記載内容は、現場・現状に合わせて修正ください。